

2015年度 第1四半期決算

2015年7月28日(火)



販売電力量

- 販売電力量は、前年同期に比べ、0.3億kWh増(+0.4%)の64.4億kWh。
 電灯:4月の気温が前年を上回ったことにより暖房需要が減少したことなどから減少。
 産業用その他:大口電力で機械などが増加したことなどから増加。

(億kWh,%)

		2015/1Q (A)	2014/1Q (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
特定規模 需要以外 の需要	電 灯	18.0	18.2	Δ0.1	99.3
	電 力	2.6	2.7	Δ0.0	99.1
	電灯電力計	20.7	20.8	Δ0.2	99.3
特定規模 需 要	業 務 用	11.4	11.4	0.0	100.3
	産業用その他	32.3	31.9	0.4	101.2
	特定規模需要計	43.7	43.3	0.4	101.0
販売電力量合計		64.4	64.1	0.3	100.4
(再掲)大口電力		26.1	25.7	0.4	101.7
民生用		29.9	30.0	Δ0.1	99.6
産業用		34.5	34.1	0.4	101.2

※ 民生用=電灯+業務用+深夜

(注)小数第一位未満四捨五入

(参考)大口電力 主要産業別状況

(億kWh,%)

		2015/1Q (A)	2014/1Q (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
大口電力計		26.1	25.7	0.4	101.7
主要産業	織 維	2.5	2.5	0.1	103.5
	紙 パルプ	0.7	0.7	Δ0.0	96.1
	化 学	3.4	3.3	0.0	100.4
	鉄 鋼	1.9	1.9	Δ0.0	98.1
	機 械 (うち電気機械)	8.1 (5.7)	7.8 (5.4)	0.3 (0.3)	104.0 (105.0)
	金属製品	1.7	1.7	Δ0.0	97.5

(注)小数第一位未満四捨五入

(参考)月間平均気温(北陸3市)

(°C)

		4月	5月	6月
実 績		13.5	19.6	21.7
前 年 差		+1.2	+1.5	Δ1.0
平 年 差		+1.0	+2.3	+0.5

(注)北陸3市:富山市・金沢市・福井市

発受電電力量

- 水力は豊水により増加。
火力は石炭火力発電所の定期点検日数が前年に比べ多かったことなどにより、減少。

(億kWh,%)

	2015/1Q (A)	2014/1Q (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
[出水率]	[104.2]	[94.5]	[9.7]	
水力	23.2	20.4	2.9	114.2
火力	38.8	44.9	△6.1	86.4
原子力	—	—	—	—
新エネ	0.0	0.0	△0.0	97.8
自社計	62.0	65.2	△3.2	95.1
他社	7.3	5.1	2.2	142.3
融通	△0.6	△1.4	0.9	41.2
合計	68.7	68.8	△0.1	99.8

(注)小数第一位未満四捨五入

収支概要

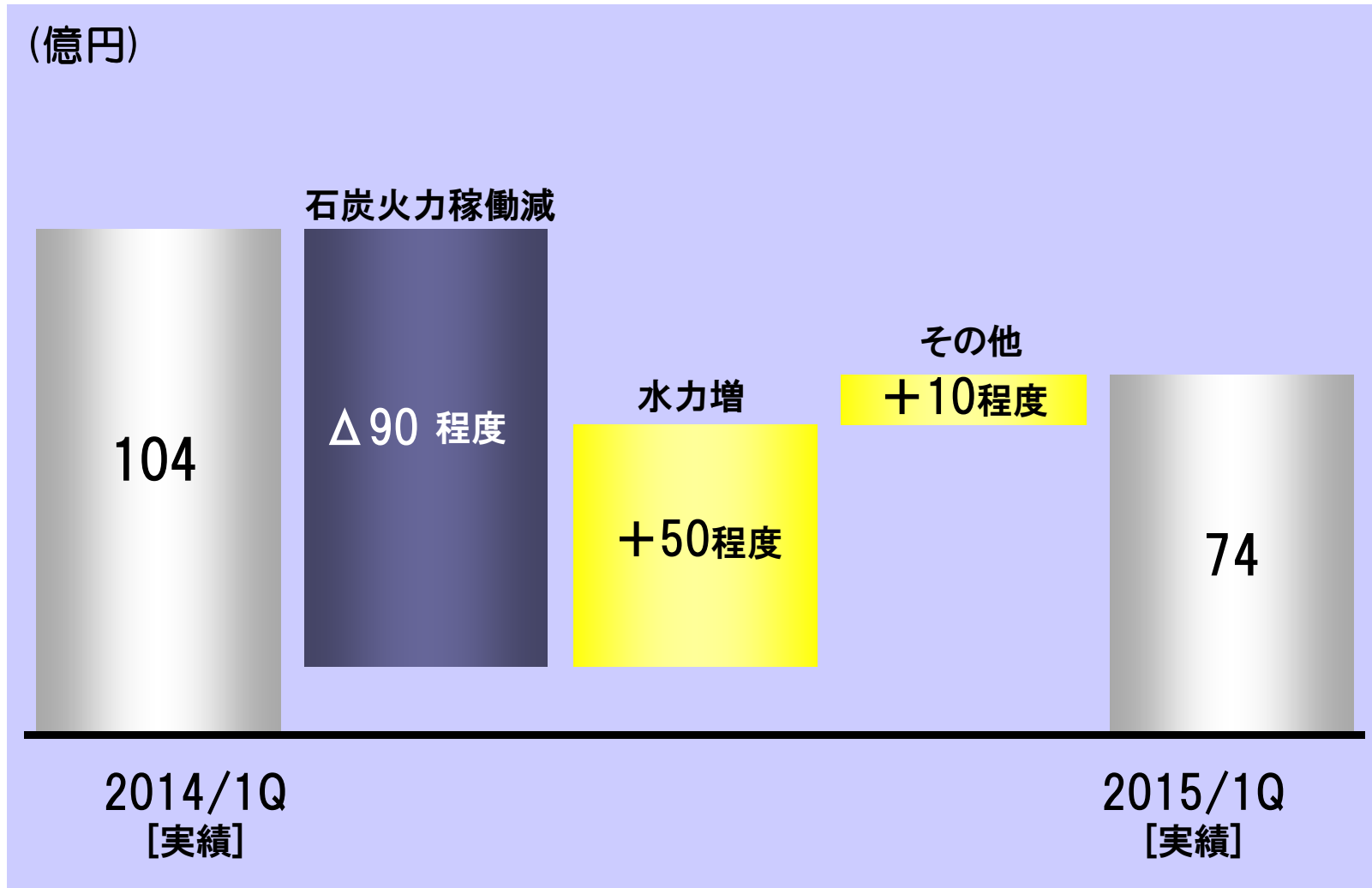
- 連結売上高は、1,272億円となり、34億円の増収。
 - ・卸電力取引所での販売が減少したものの、北陸電気工事(株)を連結の範囲に追加。
- 連結経常利益は、74億円となり、30億円の減益。
 - ・水力発電量が増加したものの、石炭火力発電所の定期点検日数が前年に比べ多かったことによる石油火力発電量の増加や修繕費の増加。

(億円,%)

		2015/1Q (A)	2014/1Q (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)
連結	売上高 (営業収益)	1,272	1,238	34	102.7
	営業利益	97	127	△ 30	76.1
	経常利益	74	104	△ 30	71.1
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	29	69	△ 40	41.5
個別	売上高 (営業収益)	1,162	1,201	△ 38	96.8
	営業利益	76	115	△ 38	66.4
	経常利益	59	95	△ 35	62.7
	四半期純利益	24	65	△ 41	37.5

(参考) 連結対象会社数: 子会社13社、持分法適用関連会社1社

連結経常利益差 $\Delta 30$ 億円(74←104)の変動要因 (前年同期対比)



2015年度業績予想(諸元)

【販売電力量】

➤ 大口電力の増加が見込まれることなどから、280億kWh程度の見通し。

	2015年度見通し		増減	(参考) 2014年度 実績
	今回予想(A)	4/28公表予想(B)	(A)-(B)	
販売電力量	280 程度 (100%程度)	280 程度 (100%程度)	—	278.8 (99.3%)

※ ()内は前年度比

【主要諸元】

	2015年度見通し			(参考) 2014年度 実績
	1Q実績	今回予想	4/28公表予想	
為替レート(TTM)	121.4	125 程度	125 程度	109.8
原油CIF(全日本)	59.5	65 程度	60 程度	90.4

2015年度業績予想

- 前回公表値から変更なし。
- 売上高は、北陸電気工事(株)の連結子会社化などから、5,500億円程度を見込む。
- 利益予想は、志賀原子力発電所の安全対策を着実に実施した上で早期再稼働を目指す。現時点では安定供給の確保に向け今年度の需給状況を見極めていく段階にあり、未定。
- 配当予想は、利益予想をお示しできないことから未定。

		2015年度見通し		(億円)	(参考)
		今回予想(A)	4/28公表予想(B)	増減 (A)-(B)	2014年度 実績(C)
連結	売上高	5,500 程度	5,500 程度	—	5,327 (104.5%)
	営業利益	未定	未定	—	399 (201.2%)
	経常利益	未定	未定	—	223 (225.6%)
	親会社株主に帰属する 当期純利益	未定	未定	—	89 (357.2%)
個別	売上高	5,000 程度	5,000 程度	—	5,130 (103.5%)
	営業利益	未定	未定	—	352 (224.5%)
	経常利益	未定	未定	—	181 (246.3%)
	当期純利益	未定	未定	—	66 (410.3%)

※()内は前年度比

配当予想	—
------	---

連結貸借対照表(要旨)

(億円)

	2015/1Q末 (A)	2014年度末 (B)	増減 (A)-(B)	主な増減理由(当社分)
固定資産	12,018	12,035	△16	
電気事業固定資産	8,238	8,334	△95	—設備竣工 71、減価償却 △159
その他	3,780	3,701	79	
流動資産	2,383	2,759	△376	—現金及び預金 △425
総資産計	14,402	14,794	△392	
有利子負債	8,640	8,752	△112	—社債 △200、長期借入金 77
その他の負債	2,140	2,432	△292	—未払税金 △112
濁水準備引当金	192	166	25	
負債計	10,973	11,352	△379	
純資産計	3,429	3,442	△13	
[自己資本比率]	[23.2%]	[22.7%]	[0.5]	
負債及び純資産計	14,402	14,794	△392	

個別決算収支概要

(億円,%)

		2015/1Q (A)	2014/1Q (B)	増減 (A)-(B)	対比 (A)/(B)	主な増減理由
経 常 収 益	電 灯 ・ 電 力 料	1,008	1,021	△ 13	98.7	燃料費調整額の減少・再エネ特措法賦課金の増加 卸電力取引所での販売の減少 再エネ特措法交付金等の増加
	(再エネ特措法賦課金)	(71)	(33)	(37)	(210.3)	
	地帯間・他社販売電力料	77	123	△ 46	62.6	
	そ の 他 収 入	88	69	19	127.8	
	(再エネ特措法交付金)	(61)	(39)	(21)	(154.1)	
	(売上高)	(1,162)	(1,201)	(△ 38)	(96.8)	
	収益計	1,174	1,215	△ 40	96.7	
経 常 費 用	人 件 費	120	133	△ 13	90.0	退職給与金の引当額の減少
	燃 料 費	211	259	△ 47	81.7	石炭火力稼働減・石油価格の低下
	修 繕 費	144	116	27	123.9	火力修繕費の増加
	減 価 償 却 費	159	168	△ 8	95.0	
	購 入 電 力 料	168	147	21	114.5	他社購入電力量の増加
	支 払 利 息	27	31	△ 3	88.4	
	公 租 公 課	73	75	△ 1	97.5	
	そ の 他 費 用	208	187	20	111.1	再エネ特措法納付金等の増加
	(再エネ特措法納付金)	(71)	(33)	(37)	(210.3)	
	費用計	1,114	1,119	△ 4	99.6	
	営業利益	76	115	△ 38	66.4	
	経常利益	59	95	△ 35	62.7	
	渴水準備金又は取消し	25	0	24	3,024.9	
	法 人 税 等	9	28	△ 19	33.7	
	四半期純利益	24	65	△ 41	37.5	

(参考)主要諸元・変動影響額

〈主要諸元〉

	2010	2011	2012	2013	2014	2015見通し
販売電力量 (億kWh)	295.4	289.0	280.8	280.8	278.8	280程度
為替レートの (円/\$)	85.7	79.1	82.9	100.2	109.8	125程度
原油 CIF[全日本] (\$/b)	84.2	114.2	113.9	110.0	90.4	65程度
出水率 (%)	99.4	103.7	93.2	104.9	104.3	101程度
原子力設備利用率 (%)	81.4	—	—	—	—	未定

〈変動影響額〉

	2010	2011	2012	2013	2014	2015見通し
為替レートの (1円/\$)	6程度	16程度	15程度	13程度	10程度	未定
原油 CIF[全日本] (1\$/b)	2程度	4程度	5程度	6程度	4程度	未定
出水率 (1%)	4程度	5程度	5程度	6程度	5程度	未定
原子力設備利用率 (1%)	3程度	5程度	5程度	6程度	5程度	未定

(億円/年)

- ・ 億円未満の数値は切捨て表示をしております。
- ・ 本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を伴う将来に関する予想であります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。
- ・ 本資料は、あくまで当社の経営内容に関する情報の提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・ 内容につきましては、細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではなく、記載された情報の誤りおよび本資料に記載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

お問い合わせ先

北陸電力株式会社 経理部 財務チーム

〒930-8686 富山市牛島町15番1号

TEL : 076-405-3338, 3341(ダイヤルイン)

FAX : 076-405-0127



北陸電力株式会社

インターネットホームページの当社アドレス <http://www.rikuden.co.jp/>

インターネットメールの当社アドレス pub-mast@rikuden.co.jp